



おおふじ



第6号

平成29年 9月14日

運動会練習まっただ中

9月（2学期）に入り2週間ほど過ぎました。学校では、9月23日（土）の運動会に向けて、低・中・高学年での練習、赤白の各ブロックでの練習、全校での練習などがあります。今週に入り、天気のよい日には運動場での練習も多くなってきています。いよいよ運動会が近づいてきていると感じるようになりました。それと同時に、いろいろなところでストレスを感じている子が見受けられます。みんなで協力をして楽しい運動会になることを願っています。また、子どもたちは精一杯がんばります。温かい気持ちで応援していただき、子どもたち一人一人がんばる姿をぜひご覧ください。子どもたちの思いが通じ、23日が晴れることを願います。



主体的に行動するために 主体的な言葉をつかおう

問題が起きたとき、まずは自分が悪いのだと考え、「何かよい解決策はないか」「今後どうするとよいか」「〇〇すればよかったのでは」のように考えていくことで、解決策が生まれてくることがあります。ところが、「どうして〇〇できないんだ」「〇〇のせいでこうなった」「〇〇でないとだめだ」と考え、相手の「あそこが悪い」「ここが悪い」と言い出すと何の解決にもならず、お互いに言い争うだけになってしまいます。そして、自分にとっての新しい気づきや人間的な成長もなくなってしまいます。

問題は自分で解決しないかぎりいつまでたっても解決しません。すべての人間は、自分自身で判断し、言動を選択できる能力をもっています。「ほかのやり方があるはずだ」「自分で自分の感情をコントロールしよう」「〇〇することに決めた」「〇〇の方がいいと思う」「私が〇〇をする」などの主体的な言葉をつかって、主体的に行動してみましよう。

（『7つの習慣』スティーブン・R・コヴィー 著 より）

（6号文責：校長 森 敦睦）